

【研究シーズテーマ】

コンクリート床スラブの品質改善工法

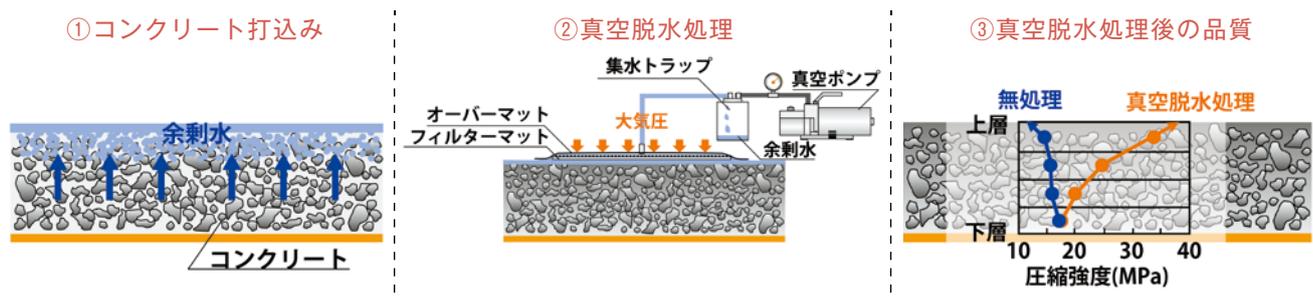
 工学部 建築工学科 教授 **坂本 英輔**


工学

Keyword
コンクリート/床スラブ/真空脱水処理工法/品質改善/耐久性


【研究シーズの概要】

コンクリートは、型枠に打ち込んだ後しばらくすると、内部の余剰水が表面ににじみ出てくるブリーディング現象が起きます。にじみ出た余剰水により、床スラブ上層部の強度は低下し、耐久性も落ちます。改良型真空脱水処理工法では、ブリーディング終了時にコンクリート表面に気密性の高いマットを敷き、マット直下を減圧します。大気圧による圧密作用で余剰水が除去され、床スラブ上層部のコンクリートの品質が改善されます。



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- 軟練りコンクリートを使用する建築床スラブにも適用可能です。
- 処理時間が5分程度と短くて済みます。
- 真空脱水処理を行うことにより床スラブ上層部の耐久性が向上します。

【産業界での展開・用途】

- コンクリート床スラブ

連絡・問合せ先

広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp